

# 市政 おおの

57.11.15  
No. 373



## 県勤労婦人福祉大会に 300 人

婦人の地位と福祉向上を図るための活動を推進しよう——と、このほど昭和57年度福井県勤労婦人福祉大会が市民会館で開かれ、当市をはじめ勝山市・和泉村など、県下各地から職場で働く約 300 人の婦人が参加しました。

開会に続いて、大野郵便局に勤める大久保京子さん（市内泉町）と福井赤十字病院に勤める西島博美さん（福井市）の2人が、職場での苦心談や家庭と職場の両立面についての体験発表を行いました。

最後に弁護士の渥美雅子さんから判例をもとにした講演があり、参加者は熱心に聴き入っていました。

## 市内で初のウォークラリー大会

市内で初めての「市民ウォークラリー大会が、10月24日、小・中学生や高校生・一般市民ら62人が参加して行われました。

この競技は、あらかじめ設けられたチェックポイントを通りながら、途中にある問題を解いて、一定の時間にコースを歩くものです。

今回のコースは有終会館～義景公園～洞雲寺～お清水～柳廼社～有終会館の3.5キロでした。

参加者は四・五人ずつのグループに分かれてコースを記入した地図を見たり、相談をして問題を解きながら楽しく歩いていました。



## 車イスのまま公衆電話をどうぞ

大野電報電話局は第33回電信電話記念日にちなみ10月22日、市役所前の公衆電話ボックスを車イスのままでも利用できるように改良しました。

高さ2.2㍍、奥行き1.6㍍、幅1.2㍍で普通ボックスの約3倍の広さがあります。

ドアも従来のものより開閉が楽になり、夏など暑い時には磁石で開けたままにしておけます。電話機の高さも一般のものより14㍍低く73㍍になっており、使いやすくなっています。



大野の子供らしく、純朴さを失わないように育てるにはどうしたらよいか——をテーマに、初の市教育振興大会が10月20日、市民会館で開かれました。大会には市内の保育園から高校までの保母や教師・父母ら約100人が

参加、分科会や講演会などを通して理解を深めました。分科会は幼児、小学低学年、同高学年、中学・高校の4つに分かれて活発に話し合われました。今月はそれぞれの分科会の主な内容を紹介します。

純朴な大野の子供を目指し

# 初の教育福祉大会

分科会や講演会で理解深める



熱心に話し合う参加者

## 〈第1分科会〉

思いきり遊べる子供に育てるには、どうしたらよいか。

思いきり遊べる子供に育てるには子供の気持ちを尊重し、子供の心の自由を大切にすることです。

家庭が厳し過ぎたり、危ないからといって友達と遊ばせなかったりしている家庭が相当多いようです。

なかには早期教育といって、早いうちから習いごとに行かせていることがあります。これも友達と遊べない子供にしているようです。

保育所や幼稚園では友達づくりに力を入れています。家庭でも友達とのつながりを大事にし、近所の子供と一緒に遊ぶように仕向けてほしいものです。



## 〈第2分科会〉

子供の自立性を育てるには、どうしたらよいか。

親の過保護や放任が子供の自立性を阻害しているようです。

自立心が芽生える時期に「ああしたらいかん。こうしたらあかん」などと、規制し過ぎてはなりません。

子供自らが考えて何かをしようとしているとき、親が口を出しては自立心が育ちません。

むしろ、子供は親の後ろ姿を見て育つものなのです。



## 〈第3分科会〉

子供の社会性を育てるには、どうしたらよいか。

社会性の根源は「いたわりの心や責任感」ではないでしょうか。他人

のことを思いやり、いたわる心が育てば自分さえよければという考え方はしないはず。

そういう人こそ「責任感のある人」といえます。

社会性を育てる第1歩として「あいさつをすること」を、きょうから実践しましょう。

## 〈第4分科会〉

わが子への理解を深め、家族の一員としての自覚を持たせるにはどうしたらよいか。

親は子供の気持ちを理解しようと努め、子供は両親の心を知る努力をすることが大切です。

父と子の心をつなぐパイプはお互いが理解しようとする気持ちです。夕食の一時、ざっくばらんに話し合うことによって親子の心は通じ合うものです。

特に、両親相互が尊敬し合う心が家の中にみなぎっていることが、子供に家族の一員としての自覚を持たせる大事な要素です。



### バドミントン講習会

市教育委員会は次のとおり市民バドミントン実技講習会を開きます。

〈日時〉一般——11月20日(土)午後1～4時、21日(日)午前9時～午後4時  
 学生——11月27日(土)午後1～4時、28日(日)午前9時～午後4時

〈会場〉有終西小学校  
 〈対象〉一般40人、小・中・高校生40人

〈申し込み〉18日(木)までに市教育委員体育課(5-7350)へ。定員になり次第締め切る

### 難病見舞金の申請を

難病と闘っている方々を激励するため、市は特別見舞金を支給しています。



対象は1年以上市内に住み、次に挙げた難病のため6ヵ月以上入院または通院している方です。

該当される方は申請書を11月30日(日)までに、市保険衛生課(5-7333)または、福祉事務所へ提出して下さい。

〈難病の種類〉ベーチェット病、多発性硬化症、重症筋無力症、全身性エリテマトーデス、スモン、再性不良性貧血、サルコイドーシス、筋萎縮性側索硬化症、強皮症、皮膚筋炎多発性筋炎、特発性血小板減少性紫

### スマイル

#### 結婚シーズン

妻をめとらば財たけて

—与謝野アツカン

斑病、結節性動脈周囲炎、潰瘍性大腸炎、大動脈炎症候群、ビュルガー病、天疱瘡、脊髄小脳変性病、クローン病、難治性肝炎の劇症肝炎、悪性関節リウマチ、橋本病、下垂体機能障害、ネフローゼ症候群、突発性難聴、溶血性貧血、肺線維病、突発性心筋症、免疫不全症候群、脳脊髄血管異常、慢性ジン炎、網膜色素変性症、メニエール病、慢性スイ炎若年性高血圧症、原発性肺高血圧症特発性門脈圧亢進症、肝内胆汁うっ滞、シェーグレン病、アミロイドーシス、特発性非感染性骨壊死病、後縦じん帯骨化症、難治性の肝炎、育成疾患(心臓、ジン臓、その他先天性内臓疾患、以上の病気は0～18歳)先天性代謝異常疾患(ウィルソン病、先天性リレチン症、フェニールケトン尿症、先天性無ガンマグロブリン血症、ミスチン尿症、ホモシスチン尿症、楓糖尿症、ガラクトース血症血友病——以上の病気は満1歳から小学校就学期に達しない者)

### 火災の多い時期です

## 暖房器具の取り扱いにご注意

「火の用心、心で用心、目で用心」を合言葉に今年26日～12月2日、秋の火災予防運動が展開されます。

ことしは市内でも、子供の火遊びなどによる大変大きな火災が発生しています。特にこれから寒い時期を迎えますので、暖房器具など火気の取り扱いが多くなります。火災をなくすため、次のことには十分気をつけてください。

- 石油ストーブの周囲には燃えやすいものを置かない。
- 石油ストーブの燃料は必ず白灯油を使い、ガソリンなどと間違わないようにする。



9月4日、市内で発生した昼火事

- ガス漏れを防ぐため、ボンベや配管が積雪などで損傷しないように保護する。
- 子供の火遊びに十分気をつけ、マッチやライターは手の届かないところに置く。
- 家の周りは整理・整頓し、燃えやすいものを置かない。

### はたちの声

#### 論文を募集

来年成人式を迎えるみなさん(昭和37年4月1日～38年3月31日生まれ)を対象に「はたちの声」の論文を募集します。

テーマは「私の訴えたいこと」「現代社会に思う」「私の選んだ道」など自由です。奮って応募ください。

〈字数〉400字詰め原稿用紙で5枚

以内、住所・氏名・職業・連絡先(電話番号)を明記

〈締め切り〉12月18日(土)

〈提出先〉市教育委員会社会教育課(天神町6-34、5-7350)

〈表彰〉応募者には記念品を贈り、入賞者(入選・佳作各3点)は成人式の席上で表彰

# 市民カレンダー

11月25日～12月9日

<b>25</b> 木 <b>26</b> 金 秋の火災 予防運動 <b>27</b> 土 <b>28</b> 日 税関記念日 <b>29</b> 月 <b>30</b> 火 <b>1</b> 水 歳末助け 合い運動 <b>2</b> 木 <b>3</b> 金 <b>4</b> 土 人権週間 <b>5</b> 日 <b>6</b> 月 <b>7</b> 火 大雪 <b>8</b> 水 針供養 <b>9</b> 木	心配ごと相談 9.00～12.00 市役所 行政相談 13.00～15.00 下庄公民館	<b>母と子の料理教室</b>  母と子の料理教室が11月28日(日)午前9時から正午まで市保健センターで開かれます。 費用は400円で、小学生とその親であればどなたでも参加できます。 ご希望の方は25日(木)までに保健センター(5-7333)へ申し込んでください。
	バドミントン講習会 13.00～16.00 有終会館	
	母と子の料理教室 9.00～12.00 保健センター バドミントン講習会 9.00～16.00 有終会館	
	育児相談 13.30～15.00 小山公民館	
	育児相談 13.30～15.00 下庄公民館	
結婚相談 10.00～15.00 有終会館	<b>盗石を見たら通報を</b>  最近、市内の奥地の谷川で盗石が相次いでいます。 これは、河床が掘り起こされるため川沿いの山地崩壊の原因になり、さらには、下流に大きな災害をもたらすことにもなります。 盗石現場を発見したときは、最寄りの派出所か警察署、土木事務所、市役所のいずれでも結構ですからすぐ通報してください。	
心配ごと相談 9.00～12.00 市役所		
農業結婚相談 13.00～16.00 有終会館 行政相談 13.00～16.00 有終会館		
税務相談 10.00～16.00 商工会議所 経理相談 10.00～16.00 商工会議所		
経営相談 13.00～16.00 商工会議所		
結婚相談 10.00～15.00 有終会館		
心配ごと相談 9.00～12.00 市役所		

## 越美北線に乗ろう

### — 市壮年団体連絡協が呼び掛け —

“越美北線をみんなで守ろう、と、市壮年団体連絡協議会(桐林武会長)は10月23日、越前大野駅とその周辺でピラを配り、利用を呼び掛けました。

市民の足として同線を存続させるためには、自らが乗る運動に参

加して利用者を増やすことが最も大切なことです。

この日は同協議会に加盟している18団体から約30人が参加、道行く人や、越美北線の乗客に対して“乗車券や指定券は大野駅で買ひましよう、”と呼び掛けました。



発行 福井県大野市

編集

秘書広報課(電話

⑥11111)

印刷

(株)松浦印刷